

Environment

気候変動戦略

気候変動に関する情報開示の充実化(TCFD提言への賛同)

2019年6月、当社は「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD*)」提言に賛同しました。

当社は事業活動に伴い環境負荷を発生させるエネルギー事業者として、これまでも国際的な報告書ガイドラインも参照しつつ、ESG投資を重視するステークホルダーのニーズも踏まえた環境情報の開示に努めてきました。

今後は、当社も参画するTCFDコンソーシアムにおける議論の内容などを踏まえつつ、気候変動対策に関する情報開示を更に充実させることで、ステークホルダーの皆さまへの説明責任を果たすとともに、持続可能な社会の発展に貢献していきます。

※TCFDは、Task Force on Climate-related Financial Disclosures(気候関連財務情報開示タスクフォース)の略であり、G20財務大臣・中央銀行総裁会合の要請を受け、金融安定理事会(FSB)によって設立されたタスクフォース。2017年6月、投資家の適切な投資判断のために、気候関連のリスクと機会がもたらす財務的影響について情報開示を促す提言を公表

●TCFD提言における情報開示推奨事項

ガバナンス	・社内委員会等による監督体制の構築	リスク管理	・リスクを識別、評価、管理するプロセスの設定 ・組織全体のリスク管理体系への統合
戦略	・短期、中期、長期のリスクと機会の特定 ・事業、戦略、財務計画に対し、リスクと機会が及ぼす影響 ・前提としたシナリオにおける経営の強靱性の把握	指標と目標	・戦略及びリスク管理において、リスクと機会の評価に用いる指標の設定

CDP(カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト)

当社は、気候変動をはじめとする環境分野に取り組む国際NGOの「カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト(CDP)※」からの質問書(気候変動)に回答しました。2018年度の当社のスコアレベルは「マネジメントレベル」であり、他電力と比較して環境への取り組み内容及びその開示レベルにおいて高い評価を得ております。

※英国の機関投資家等が設立した「企業に対して気候変動をはじめとする環境情報の公表を求めるプロジェクト」。主要国の時価総額上位企業に対して「気候変動」、「水」、「森林」に関する質問書を毎年送付し、各企業の回答状況を踏まえたスコアを公表(同スコアは、国際的な企業価値評価の基準として位置付けられている)

●当社のスコア

事業者	気候変動スコア
当社	B
国内電力会社A	B
国内電力会社B	B
国内電力会社C	D
国内電力会社D	D
国内電力会社E	C

●CDPのスコアリング

